



ワクチン職域接種 学生の接種もスタート

6月29日にスタートした関西外語専門学校・辻調理師(製菓)専門学校・清風情報工科学院3校合同のワクチン職域接種、いよいよ学生の接種もスタートしました。

第一陣は7月5日、第二陣は7月8日におよそ70%の学生が接種を完了しました。第二回目の接種はそれぞれ一回目の4週間後になります。

事前に「接種説明会」を実施し、当日は少し早めに学校へ集合。検温を済ませ、予診票の記入チェックや接種券の確認などを済ませて徒歩5分ほどの会場まで学校スタッフが引率。会場にも学校スタッフが待機し問診票の言語対応等に備えました。おかげで全員スムーズに接種を終えることができました。

しかし、まだ一回目が終わっただけですし、二回目を終えたとしてもワクチン接種が万能でもありませんので、感染予防は今後も継続して行っていきたいと思います。



☑️早めに集合して検温や本人確認・書類チェックなどを行いました。

在留資格認定証明書の有効期限に 特例が設けられました!

すでに情報は把握されていると思いますが、7月5日に

出入国在留管理庁より「在留資格認定証明書」の有効期限に関する特例措置が告知されました。簡単に言えば「2020年1月1日から2021年7月31日までに作成された在留資格認定証明書は2022年1月31日まで有効」「2021年8月1日から2022年1月31日までに作成された在留資格認定証明書は作成日から6か月間有効」というものです。

現在お手元に在留資格認定証明書がある場合は、紛失したりしないよう大事に保管をお願いいたします。詳細は下記にてご確認ください。

<http://www.moj.go.jp/isa/content/930005022.pdf>

胸部X線検査を実施しました



7月、胸部X線検査を実施しました。

(☑️検診車が学校まで来てくれました。)

例年新生を受け入れて4月の中旬に実施する胸部X線検査ですが、4月生が入国できなかったこと、当初

の実施予定日が緊急事態宣言期間中であつたことから日程を延期して、ようやく実施することができました。

コロナもさることながら、留学中の病気は留学生にとっても不安以外の何物でもありません。これからも健康には十分気を付けて毎日を過ごして下さい。



しちがつなか
 7月7日は
 たなばた
 七夕です!





ワクチン職域接種 第一回目を完了

7月5日・8日で学生のワクチン職域接種一回目を完了しました。(教職員も完了)

使用ワクチンがモデルナ社製のため、4週間後の8月2日と8月5日に第二回目接種を行います。夏休み期間中になりますので忘れずに接種をして欲しいものです。

しかし、現在日本国内ではワクチンの供給不足から、新規の職域接種の申請分は認められず、また各自治体実施する大規模接種も中断するなど、接種のペースが落ちている中において、このタイミングで二回目を打ち終われる予定となっているのは大変幸せなことだと思います。

ワクチン接種で一安心ですが、ワクチンは万能でもありませんので、感染予防は今後も継続して行っていきましょう。



弁論大会が近づいてきました！

7月30日(金)に校内弁論大会が開催されます。以前は大きなホールに学生を集めて開催していましたが、昨年に続きコロナの感染予防もあって今年もオンラインでの実施となりました。

当日は「暗誦の部」と「弁論の部」に分かれて日ごろの学習の成果を発揮します。

暗誦の部には3人、弁論の部には6人がエントリーしており、オーストラリア・台湾・中国の学生3人が司会進行します。

毎年弁論の部の最優秀賞受賞者は「全国専門学校日本語教育協会」主催の全国弁論大会へ出場することになります。

みんな緊張はすると思いますが、力を出し切って下さい！



2019年の校内弁論大会の弁論場面です

学生向け説明会で利用した予診票の書き方見本です

